

# 足立区議会だより

No.60

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



少年魚釣り大会

## 工事請負契約14件などを可決

### 第2回定例会

昭和55年第2  
回足立区議会定  
例会は6月4日  
に開会し、36日  
間の会期で7月  
9日に閉会しま  
した。この定例  
会では、28件の

区長提出議案のほか区民から提出された請願・陳情75件が審議されました。

第1日へ6月4日

冒頭、長谷川区長に代わって古性助役が挨拶を行いこの中で「都の財政再建が区の行財政の健全な運営に通じるので、そのためには応分の協力をするにやぶさかではないと言ってきたが今回の都財政再建委員会の答申は、都区間の財政制度の根本に触れるものであり区としても重大な関心をもたなければならぬ。区長会として意見を都知事に提出しており都の動向を見守り、事態によって区として強力な運動を展開しなければならぬと思う。」旨述べました。

さらに足立区議会議員として在職25年に達した富沢孝之議員に対しその功労を表彰する決議（4ページ略歴掲載）をしました。ついで監査委員白石恭三氏の昭和54年度定期監査の結果報告が行われた



梅島住区センターにて

のち小学校増築、十二出張所改築、下水道枝線など14件の工事請負契約議案が企画総務委員会に付託され、休憩中の審査をへて原案のとおり可決されました。

その他の議案、区民からの請願・陳情は各所管委員会に付託されました。  
第2日へ6月26日

各党、会派を代表して次の4議員が質問を行いました。

- 長塩英治議員 (自由民主党)
- 八田正和議員 (公明党)、五十嵐英生議員 (共産党)、野中栄治議員 (社会党)、藤波正寿議員 (民声クラブ)

次に欠員になった3特別委員会委員の選任が行われました。(関係記事6ページに掲載)  
第3日へ7月9日  
足立区教育委員会委員に井上信弥氏を任命することの同意が求められ起立全員で同意すること

とに決定しました。

次に休会中各委員会で審査されていた区長提出議案が採決されすべて原案どおり可決されました。また区民から提出された請願・陳情は8ページのとおり決定しました。

### 可決した主な議案

- 東京都足立区立児童館条例の一部を改正する条例
- 東京都足立区立六木児童館(足立区六木三―三九―五―一〇一)を開設するほか、児童館の管理の委託について規定するもの。
- 東京都足立区立児童館施設条例の一部を改正する条例
- 六木児童館施設の管理の委託について規定するもの。
- 東京都足立区立児童館施設条例の一部を改正する条例
- 学童保育室の管理の委託について規定するもの。
- 東京都足立区立老人館条例の一部を改正する条例
- 東京都足立区立六木老人館(六木三―三九―五―一〇一)を開設するもの。
- 東京都足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例
- 東京都足立区立北宮城児童遊園を廃止するもの。

### (写真説明)

夏休みに入った子どもたちにとつていかに遊ぶかのはじまりであるわけです。  
区内のあちこちの釣堀でも少年魚つり大会が開かれます。子どもたちは魚との対話を楽しんでなにかを学びとるでしょう。

東京都足立区青少年問題協議会条例の一部を改正する条例

東京都足立区青少年問題協議会の委員の構成について一名の増をはかり適正化を図るもの。

東京都足立区総合スポーツセンター条例の一部を改正する条例

総合スポーツセンターの施設について新たに回数券使用料及び庭球練習場等の使用料を定めるもの。

### 契約議案

第2回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は指名競争入札・随意契約です。

東京都足立区役所第十二出張所改築工事請負契約

- ①1億3千940万円②則本建設株式会社③契約締結の日の翌日から200日間
- 東京都足立区立西新井七丁目児童館・老

- 人館(仮称)新築工事請負契約  
 ①1億3千250万円②服部建設株式会社③  
 契約締結の日の翌日から200日間  
 東京都足立区立伊興前沼保育園(仮称)  
 新築工事請負契約  
 ①1億2千万円②上村建設株式会社③契  
 約締結の日の翌日から200日間  
 足立区足立一丁目付近下水道枝線工事請  
 負契約  
 ①2億2千800万円②前川建設株式会社③  
 昭和56年3月25日まで  
 足立区梅田一丁目・二丁目付近下水道枝  
 線その二工事請負契約  
 ①2億4千万円②東京基礎工業株式会社  
 ③昭和56年3月25日まで  
 足立区西綾瀬一丁目付近下水道枝線工事  
 請負契約  
 ①1億9千500万円②足立建設工業株式会  
 社③昭和56年3月25日まで  
 足立区西綾瀬二丁目付近下水道枝線その  
 三工事請負契約  
 ①2億3千700万円②三田村建設工業株式  
 会社③昭和56年3月25日まで  
 足立区西綾瀬三丁目付近下水道枝線工事  
 請負契約  
 ①9千650万円②株式会社新井組③昭和56  
 年3月25日まで  
 足立区青井四丁目・五丁目付近下水道枝  
 線その四工事請負契約  
 ①9千400万円②内田建設株式会社③昭和  
 56年3月25日まで  
 水路改修工事請負契約(古千谷五丁目5

意見のわかれた議案など

件名	会派名	自由 民主党	公明 党	共産 党	民社 党 新自 由	社会 党	民声 クラ ブ	結 果
東京都足立区立児童館条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	×	○	原案可決
東京都足立区立児童館施設条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	×	○	原案可決
東京都足立区立児童館保育室条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	×	○	原案可決
議員の地方都市議会運営調査について		○	○	×	○	×	○	原案可決
注 ○賛成 ×反対								実 施

- 番より西伊興町10番地まで)  
 ①1億3千500万円②堀真建設株式会社③  
 契約締結の日の翌日から200日間  
 東京都足立区立東伊興小学校増築工事請  
 負契約  
 ①1億1千690万円②  
 白谷建設株式会社③  
 昭和56年2月28日ま  
 で  
 東京都足立区立六木  
 小学校増築工事請負  
 契約  
 ①1億700万円②株式  
 会社三浦工務店③昭  
 和56年2月28日まで  
 東京都足立区立第十二中学校体育館改築  
 工事請負契約  
 ①1億2千300万円②島屋建設株式会社③  
 昭和56年2月25日まで  
 東京都足立区立上総湊養護学園改築工事



- 請負契約  
 ①5億4千990万円②フジタ工業株式会社  
 東京支店③昭和56年3月25日まで  
 負担付き贈与にかかる財産の受入れにつ  
 いて  
 東京都から本町中学校用地として財産  
 の贈与を受入れるものです。  
 所在Ⅱ足立区中央本町五丁目 財産の種  
 類Ⅱ土地(宅地) 面積Ⅱ1万1千858・  
 73平方メートル

特別区道路線の認定

- 西保木間二丁目地内 延長129・01メー  
トル  
幅員4ⅰ5メートル  
面積614・65平方メー  
トル
- 西保木間二丁目地内 延長348・95メー  
トル  
幅員16メートル  
面積5千607・85平方  
メートル
- 青井五丁目地内 延長148・40メー  
トル  
幅員9ⅰ9・07メー  
トル  
面積1千379・25平方  
メートル
- 中央本町五丁目地内 延長①236・46  
メートル 延長②  
135・65メートル  
幅員①②8メートル  
面積①1千912・73平  
方メートル 面積②  
1千85・33平方メー  
トル
- 関原三丁目地内 延長58・66メー  
トル  
幅員4メートル  
面積235・44平方メー  
トル

# 代表質問

## 自由民主党

### 都区財政制度を問う

【問】都財政再建委の最終答申どおり実施された場合、当区への影響はどうか。

【答】昨年11月に中間答申が出されて14億円の財源が減少した。最終答申についてまだ詳細は、明確にされていないが、少なからぬ影響が出てくると考えている。十分対処していきたいと考えている。

### 都市整備公社を設立せよ

【問】土地問題への対応には、区の未経験な分野に対処し得るよう専門的な知識や技術を活用して開放的な運営を計る機能をもった組織が必要ではないか。



【答】都市整備公社の設立については、その長所、短所等多面的に検討しており、近くプロジェクトチームを作って本格的な検討に入る予定である。

### 効率的行政の執行を図れ

【問】事務事業の見直し358項目の成果とこれに関する労使間の覚え書きの内容は何か。

【答】358項目のうち改善どおり改められたものが23項目、63%である。残りについても一層努力していく。事務事業の見直しは職員の積極的な参加、協力が必要でその観点から職組と覚え書きを交した。住区施設の住民管理を推進せよ

【問】児童館、老人館、集会所を地元住民の自主運営、管理にする方針が打ち出されたことは新しい分野をひらくものとして評価するが住民会議、議会、執行機関との関係はどうか。又職員組合との協議の目的はなにか。



【答】区の意思決定は議会でなされる。住民会議はこれを補完するものと考え、職組との協議は、区の施策に対する職員の理解と努力が必要なため続けてきた。

【問】北千住駅前再開発プランを問う

【答】再開発パイロットプランの北千住駅西口北街区モデル構想をたたき台として関係権利者、地元住民の盛りあがりをお案し、意向を聴きながら本年度再開発基本計画の作成に努力したい。

【問】北千住駅周辺地域の再開発への機運はいよいよ高まっている。再開発パイロットプランをどう具体化していくのか。また区の責任をどう果たしていくか。

### 教委指導室の強化を図れ

【問】すぐれた教育内容を保証するためには指導室を強化、充実しなければならぬが、どう補強していくか。また地教法59条の廃止問題についての都区間の話し合いの経過はどうか。

【答】教育水準を高めるためには、指導主事を増員して指導助言が十分できるように対応しなければならぬ。都区教委の協議に際して特別区の教育行政の自主権回復の観点に立ち取りくんでいきたい。花畑東小問題の経過を問う

【問】金井君側との確認書の中の転校に関する2項目について解釈上の一致はあるのか。また現在に至るまで交流が実現されていない理由を示せ。



【答】学校側の受入れ体制の整備、正常化の保証の問題、PTAの理解等諸問題の解決、調整に時間を要している。早い時期に実施できるよう最大限の努力をしていく。解釈は学校教育法施行令上、一致をみている。

### 校内暴力に有効な対策をとれ

【問】最近、生徒が教師に暴力を振う風潮があり問題となっているが、当区ではどのような対策を考えているか。

【答】各学校の対策としては、①教職員

## 永年在職議員の表彰

富沢孝之議員が区議会議員として25年在職され、区政に貢献されたことに対して、第2回定例会第1日(6月4日)の本会議において表彰決議されました。



富沢 孝之 議員

当選7回、議長3期、副議長1期、区議会運営委員長、建設委員長等を歴任。なお、昭和53年には永年在職議員として、特別区議会議長会会長から表彰されています。住所・柳原一丁目21-25

のき然とした姿勢②教師の共通理解と連帯③子供への愛情④父母、地域との連携等があげられるが、教委としても非行の早期発見、指導のため学校間の各種連絡協議会を設け対応している。学校行事への指導を徹底させよ

### 公明党

**都財政再建の最終答申をどう評価するか**

【問】去る4月23日都財政再建委から最終答申が出されたが、区財政にも大きく影響するものである。これに対し当区はどう評価しているか。

【答】都財政再建は地方財政全体にかかわる問題で、マイタウン構想の前提という意味で評価すべきものと考えている。反面事務事業移管で若干問題が残った。

【問】学校行事に参加する外来者に対する応待は児童生徒の社会観を大きく含む味で重要だ。国旗や国歌に対する取扱い等も含めどのような努力をしているか。

【答】式典等について各校が統一した方法で実施するよう指導してきた。地域性の問題とかPTA等の主催行事があるのが画一的に指導の徹底を図ることは困難な面もあるが、参会者に不快な念もたせたり失礼にならぬよう十分指導の徹底を図りたい。

**教育相談室を増設せよ**

【問】神経症、自閉症、登校拒否等の児童生徒には専門家による適切な指導が大切だ。相談件数も増大しており特に区内東部地域の需要が多いので増設せよ。

【答】現在、基本計画を策定中であるが空教室の活用を含め将来は3か所の分室を予定し相談の需要数からみて東部地域の分室設置の必要性が高いと考えており具体化を進めたい。

**レディス・パレスの建設を急げ**

【問】区内有権者の1/3を占める20歳から30歳までの女性の声を区政に反映させるために、レディスパレスを婦人会館に併設して「婦人パレスセンター」を作れ。

【答】婦人会館のホール、集會室等の基本施設はだれでも利用でき、若い女性の要求をみたす美容アスレチック等は用地面積、規模等を考え検討を加えたい。

**父子家庭への介護人派遣制度を作れ**

【問】父子家庭は不安定な社会情勢の中で母子家庭より深刻である。恵まれない父子家庭で子どもの病気などのとき介護人を派遣する制度を作れないか。

【答】父子家庭の約60%が子どもの介護が心配であるとの調査もあり、現在実施している身障者家政婦派遣制度のような方法など今後検討したい。

**老人と同居の世帯に手当を支給せよ**

【問】暖い家族制度を守る立場から低所得の中で親の面倒をみている同居世帯の人に扶養手当を支給する考えはないか。

【答】高齢化社会において老人世帯と同居する若い世代は老人福祉の面でもよいと思うので、その処遇は今後検討したい。震災時の食糧確保に関係者の協力を仰げ

【問】震災時における食糧および燃料を確保するために、区内のそば屋、食堂、プロパン等の燃料店などの関係業者と協定を結ぶべきではないか。

【答】地域防災計画に基づき災害時の食糧備蓄を行っているが、不足の生じることも考えてお米については米屋さん近く協定するが、そば屋さん等についても今後検討を重ねたい。

**高校増設を積極的にはかれ**

【問】昭和57年3月の区内中学卒業見込み数からみて、足立、荒川、台東、中央の中で都立高校があると二校必要である。区内に候補地があると聞くが、区教委は都に對しどう働きかけているか。

【答】昭和57年から3年間は中卒者の多い時期にあたり高校増設は急を要する課題であり、都に對して要望をしているが、用地の確保が最大の難問である。今後とも都に對して高校増設を強く要請したい。

**給食のパンから臭素酸カリを追放せよ**

【問】学校給食用のパンに人体に有害な遺伝毒性の強いといわれている臭素酸カリウムを追放すべきではないか。

【答】イーストの働きを助ける臭素酸カリの使用量は国の基準より少ない。今後とも国、都の指導により対応したい。



**児童館をすみやかに開館せよ**

【問】梅島をはじめとして、青井、江北の各地域に児童館、老人館、集會室の施設ができていないのに児童保育等の運営がされていない。地元住民との話合いがつかずまでは正規の職員を配置して直ちに開館すべきと思うが。

【答】梅島児童館は起債の関係もあって開館したものである。児童館運営について条例可決後地元の自主管理としたい。

**大型スーパー出店対策について**

【問】区内では既存のスーパーで「飽和状態」と専門家も指摘している。これ以上の出店は零細小売業にとって死活問題であり、葛飾区等にならって大型店進出凍結宣言を出す考えはないか。

【答】スーパー対策は各区一貫性で、都の調整要綱で指導に当る。凍結宣言は実効性に問題もあり、商調協の場で地元の意向を反映するよう努力したい。

**国際障害者年にあたって**

【問】身体障害者雇用を促進するため区自らが手本となって民間企業にも大胆に働きかけるべきではないか。

【答】区職員の障害者雇用率は法定よりやや少ない。今後の採用計画で配慮をし



### 共産党

法の趣旨を尊重したい。民間企業にも理解されるよう働きかけたい。  
福祉作業所建設を促進せよ。

【問】福祉作業所がまだ少ない。今後10年間の計画も5か所となっているが、少くとも13ブロック別に建設し着工計画をもっと早めるべきと思うが。

【答】区基本計画で国の労働行政の雇用促進を期待して5か所の福祉作業所設置計画である。建設時期は今後検討する。  
ホームヘルパーの派遣事業を拡充せよ

【問】ホームヘルパーの派遣事業を実情に応じて拡充せよ。なお介護手当の改善についても国や都に働きかけるよう努力せよ。

【答】ホームヘルパー派遣事業は可能なかぎり実情に応じて対応している。介護手当は近く増額予定であるが、引き続き国、都に要望したい。

光陽社の企業暴力について  
【問】区内で白昼連日のように企業暴力が行われており、人権抑圧であると同時に民主主義への許し難い挑戦である。適切な指導を行うべきと思うが。

【答】詳細はわからないが、第一、第二組合のあつれきということで区としては王子労政事務所に対し適切な指導をするよう要望したい。



### 社 会 党

住区構想の推進に十分な検討を加えよ

【問】コミュニティ形成の核づくりと称して区が現在進めようとしている住民管理方式の区施設導入は現時点ではかなりの無理がある。新年度開設3館については従来の条例に基づきオープンし、住区構想の推進には十分の研究を重ねよ。

【答】地域住民が相互の交流と活動を通じて連帯を深め心の触れ合いの豊かなコミュニティづくりを図れるよう自主管理を考えてきたが地域の機運も高まっているので自主管理を促進していきたい。

国勢調査ではプライバシーの保護を図れ  
【問】調査員は、住民との間に個人的関係をもちたい人を選定すべきでその配置を再検討すべきではないか。また調査票の回収についてはかなる方法を講じるか。秘密を守る封筒は当区に何名分あるか。

【答】調査の成否は調査員に適切な人を配置できるかにかかっている。調査もれのないよう地元町会、自治会を通じて選定したい。説明会も数回行いプライバシー保護に徹底したい。回収は各戸訪問によるが秘密用封筒は希望者に十分間に合うよう考えている。



## 特別委員会委員の一部変更

6月26日に開会された本会議におきまして、都市計画特別委員、災害対策特別委員および青少年非行化防止対策特別委員の選任が行われ、委員の一部変更が行われました。

また議会運営委員についても変更がありました。

新しくそれぞれの委員会に所属した議員の氏名は次のとおりです。

都市計画特別委員 長塩英治議員

災害対策特別委員 川下政信議員

青少年非行化防止

対策特別委員 島崎義雄議員

議会運営委員 藤木二幸議員

なお、災害対策特別委員会委員長には清水大蔵議員が7月3日に開会した委員会におきまして互選により就任しました。

(環境建築委員会は欠員1名となります。)

## 民声クラブ

新指導要領への移行はスムーズか

【問】新指導要領によれば小学校の授業時間は45分を常例とすることになっているが、まだかなりの学校で実施されていない。他府県ではほとんど定着化している。40分授業で学力の低下をきたさないか。

【答】一単位時間は45分を常例とすると新指導要領に明記されており、この趣旨に沿って指導し、学力関係では今後も最善の努力をしたい。

広報の限界はなにか

【問】各種団体の不当な要求を拒み、相手に理解がなく区政執行に支障があった

場合区のお知らせに掲載するのは広報の限界をこえるのか。

【答】問題点となる情報につき区のお知らせは制約を受ける場合もあるが、新聞テレビ等の活用と合わせ検討したい。

火災共済制度を設けよ

【問】不慮の火災で当座をしのごお金を得るため危険度の高い地区を抱える本区で交通共済制度の相乗りも考えて火災共済制度の実施を検討しないか。

【答】一般火災保険と関連もあるが、被害の査定等問題があるが、交通共済制度との関連執行体制等今後検討したい。



# 流域住民の安全確保のために

## 利根川治水同盟総会・治水大会開く

利根川治水同盟通常総会及び治水大会が、8月5日(火曜日)に茨城県古河市立体育館において開かれ、利根川水系の治水・利水を根幹とする総合開発は、緊急性を増しており、その早期完成を決議し、国の施策に反映させるために国会・政府に要望することといたしました。

利根川水系は足立区民にとって関係の深いものです。中川をはじめ綾瀬川、毛長川などが利根川水系であり、利根川の利水・治水事業は足立区にとって重要なものです。

足立区議会におきましても、この治水・利水事業を完成させて総合開発を行うことは、流域住民2千7百万人の生命と財産を守ることは緊急の課題であるとの認識をもって多数の議員がこの総会および大会に参加しました。

利根川は関東平野の中央を貫流して太平洋にそそぐ大河川で、その流域は東京、埼玉、群馬、栃木、茨城、千葉の1都5県にまたがり、流域の面積は1万5千8百45平方キロメートル、幹線流路延長は3百22キロメートルに達し、わが国最大

の河川であり、昔から流域の産業・文化の発展に大きな役割を果たしてきました。しかし、利根川は生活に欠くことのできない水源としてばかりでなく、ときには大洪水となつて人間社会をたびたび襲いました。

とくに昭和22年9月のカスリン台風は未曾有の豪雨をもたらし、利根川流域では約50時間に上流域平均3百ミリの降雨を記録しました。

この記録的な降雨量によって、現在の埼玉県大利根町において右岸堤3百38メートルが決壊、その多大な被害は幸手、杉戸、春日部を経て東京にまでおよびました。

このような大きな被害を再び起こさないために治水事業が緊急の課題となるわけです。利根川の治水事業は明治33年から本格的に開始され、現在までに利根川上流山間部に矢木沢、藤原、菌原、相俣、下久保ダム等が完成し、築堤については利根川本川の羽生、千代田をふくむ五大引堤に続いて江戸川においてもほぼ完成しています。

利根川治水同盟はカスリン台風の被害を契機にして、昭和23年4月11日に一都五県で「利根川治水期成連盟」として結成されて以来利根川及び支派川の改修事業の促進をはじめとする流域の治水・利水事業の早期実現について、国会および政府関係機関に強く働き続けてきました。その成果は各所に実現をみています。



利根川

### 江東ブロック議員野球大会 4年ぶり7度目の優勝!!

昭和55年江東ブロック議員野球大会は去る7月14日に江戸川区河川敷グラウンドで熱戦が繰りひろげられました。

足立区議会チームは、初戦に墨田区議会チームを11-4で破り、2回戦は前年優勝の江戸川区議会チームを激闘の末、11-6で降し、最終戦では葛飾区議会チームを11-6でしりぞけ、3勝無敗でみごと4年ぶり7度目の優勝の栄光をかちとりました。

最高殊勲選手賞は佐藤正弘議員、敢闘賞は飯田豊彦議員、ホームラン賞は鹿浜清議員が獲得しました。



区民から請願・陳情



(55・7・9までに審査されたもの)

■採択されたもの

○西新井駅東口付近環境整備等(ニチイ)



宮城二丁目を視察する土木委員会

施設一部地元開放)

○新日本ホテル増設関連(行政指導要請)

○鑄研工業公害防止等

○住民管理方式による区施設早期建設等

○生活実習所・福祉作業所等拡充

○児童館・老人館等運営関連(多目的利用)

○区道認定 青井

2-12-1先、

梅島1-28-4

先

○区有通路設置 足立

2-5-3

先、青井3-7

先、足立4-35

3先、足立2

8-11先、足

立2-33-5先

化

○竹の塚踏切高架

○西新井駅東口付

近環境整備等(

駅前広場設置、

歩道拡幅等)

○教育条件改善(

高校増設、私立

高校進学世帯負

担軽減、公立学

校教育充実)

○教育相談室分室

設置

○都立高校増設等

○中央本町二丁目内用途地域変更

○京成閩屋駅急行停車

○西新井駅東口付近環境整備等(陸橋下

交通危険解消、東口駅前バス乗降実現)

○同和問題実態把握調査中止等(保木間)

■不採択となったもの

○光陽社の企業暴力阻止

○労災保険特別加入者保険料助成

○全国一律最低賃金制確立等(東京都最

低賃金改定、全国一律最低賃金制法制

化決議、「推進委員会」設置等)

○スタンダード跡地関連(保健所設置)

○学童保育制度化

○児童館・老人館等運営関連(現行通り

職員配置、「施設運営委員会」設置)

○青井児童館・老人館早期開設等

○江北児童館・老人館早期開設等

■継続審査となったもの

○全国一律最低賃金制確立等(足立区雇

用者保障措置)

○スタンダード跡地関連(土地譲与要請)

○公共施設チャイム等設置

○都有地(鹿浜5-24)一時利用

○原爆被爆者援護法制定促進

○マルエツ関原店内上州屋米穀店増設反

対

○大型店出店調整等

○ビッグエー梅田店出店調整等

○ビッグエー青井店出店調整等

○ビッグエー綾瀬店出店調整等

○イトーヨーカ堂綾瀬店出店調整等

○区施設月曜日開放

○ホテル葵本陣建設反対

○学童保育国庫補助

○在日韓国(朝鮮)人国民年金適用

○江北学童保育室存続

○伊興小学校区域内児童館建設

○区道認定 青井6-7-18先、青井6

5-14先

○区有通路設置 足立4-24-1先、梅

田6-31先、足立1-29-3先、平野

2-15-12先

○側溝改修蓋かけ 扇1-27-15先

○道路整備 宮城2-13先

○宮城二丁目(江北橋緑地)焼却場設置

反対

○スタンダード跡地関連 公園等設置

○新田二丁目、三丁目児童公園時計設置

○失対労働者夏期手当支給

○U字溝及び路面改修 古千谷5-13-

6先

○北千住駅東口商店街都市計画線廃止

○綾瀬駅周辺用途地域変更促進

○江北三・五丁目用途地域変更

○スタンダード跡地一時避難場所等確保

○カープミラー設置等 関原2-15-23先

次の定例会は9月に開かれます